

あとがき

2001年に神戸大学に赴任し、この4月から25年目を迎えます。毎年3月になると、お世話になってきた学内外の先生が次々と定年を迎えられ寂しい思いをしましたが、私自身も残すところあと1年。耳鼻咽喉科では今春は京都大学の大森孝一先生がご定年を迎えられます。大森先生は中高の1年先輩で、在学中には接点はありませんでしたが、福島県立医科大学の教授に就任されてから、毎年、同じく同窓の高橋春雄先生(長崎大学)、阪上雅史先生(兵庫医科大学)、武田憲昭(徳島大学)、そして最近では堀龍介先生(産業医科大学)と「灘高会」を開催し、親しくお付き合いをさせていただいてきました。今回、京都大学ではご定年を迎えられるわけですが、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会理事長としての大役は、これからまだまだ続きます。どうか健康に御留意され、引き続き、われわれ日耳鼻会員をお導きいただきますようお願い申し上げます。

さて、今月号の特集は「必携！耳鼻咽喉科・頭頸部外科領域の指定難病」です。近年の目覚ましい医療の進歩によりさまざまな疾患に対する治療法が確立してきました。しかし、今なお、発病の機構が明らかでなく、治療法が確立していないさまざまな難病が存在します。「指定難病」とはこうした難病のうち厚生労働省が定めた基準に基づき国の指定を受けた疾患で、2025年2月現在、341疾患が認定されています。今回の特集では、われわれ耳鼻咽喉科医が遭遇する機会が多い疾患として、若年発症型両側性感音難聴、遅発性内リンパ水腫、アッシャー症候群、チャージ症候群、鰓耳腎症候群、ミトコンドリア病、NF2関連神経鞘腫症(神経線維腫症II型)、多発血管炎性肉芽腫症、好酸球性多発血管炎性肉芽腫症、好酸球性副鼻腔炎、オスラー病、シェーグレン症候群、ベーチェット病、IgG4関連疾患、再発性多発軟骨炎を取り上げました。指定難病に認定されると自己負担上限額が設定されるため、高額な治療費の心配をせず最適な治療を患者さんに提案することが可能となります。勤務医・開業医いずれの皆様も、ぜひご通読いただき、指定難病に精通していただきたいと存じます。

(丹生健一)

[編集顧問]

八木 聡明
竹中 洋
吉原 俊雄
小川 郁

[編集委員]

丹生 健一
鴻 信義
大石 直樹

本誌は1928年に久保猪之吉によって「耳鼻咽喉科」として創刊され、1988年に「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」と改題いたしました。

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (第97巻 第3号)
2025年3月20日発行(毎月1回20日発行)

定価：3,080円(本体2,800円+税10%)

2025年年間購読料(増刊号を含む13冊、送料込)
冊子版 45,870円(税込)
電子+冊子版 個人 48,048円(税込)
電子版 個人 43,626円(税込)

「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」ホームページ
<https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/411>

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23
電話 本誌編集室直通 (03)3817-5710
(担当 飯村・小路)
販売・PR部直通 (03)3817-5650
FAX (03)3815-7802 (編集室)
E-mail jikotokei@igaku-shoin.co.jp
印刷所 三報社印刷(株)
広告取扱 (株)文京メディカル 電話 (03)3817-8036
別刷取扱 販売・PR部 電話 (03)3817-5696

- Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2025, Printed in Japan
- 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- [JCOPY] <出版者著作権管理機構 委託出版物>
- 本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- *「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」は株式会社医学書院の登録商標です。